

# 2011年度協定校留学近況報告書

記 入 日	2011年 11月 3日
留 学 先 大 学	サザンイリノイ大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）：ビジネス学部，（現地言語での名称）：College of Business <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他：
留 学 期 間	2011年8月－2012年6月
明 治 大 学 での 所 属	経営学部経営学科____専攻 / ____研究科____専攻
学年(出発時本学での学年)	学部2年生／研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

## I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

しておいてよかったことは、「国際教育事務室と積極的に連絡を取る」「前期の授業を多く取る」です。

国際教育事務室の窓口へ行っているいろいろな情報収集したのが良かったと思います。結局留学中の自分にとっての大学の窓口は国際教育事務室になるわけです。困ったときに気兼ねなく相談できるので国際教育事務室の職員の方々と仲良くするのは自分にとってプラスだったなと思います。世間話もよく窓口までしに行ったものです。

「前期の授業を多く取る」なのですが、これは自分が留学中と帰国してからのための思っで前期に多く取りました。自分はあまり単位の心配を留学先でしなくなかったのが前期にフル単41単位中31単位取りました。2年前期で31単位ということは2年後期、つまり留学して最初の学期（秋学期）の単位は約10単位（授業に換算すると3授業分くらい）取ればいいことになります。自分は最初の学期はあまりハードにしなくて、アメリカの大学の授業がどんなものなのか様子を見たかったのでこの作戦は有効だったと思います。授業に慣れた春学期は15単位ほど取るつもりです。帰国後は3年後期から明治で単位が取れるわけですが、3年前期分に相当する春学期で約15単位を取っているので3年後期は25単位ほど取ればフル単になるっていう考えなんですよ。自分はどうしても4年間で卒業したいのでこういった方法を使ってみました。

やっておけばよかったことは「準備をもっと早くする」「もっとお金を貯める」です。

「準備をもっと早くする」はこの次の項目のVISA関連の所に、早めに準備をしなかった結果散々な思いをしたエピソードを描いたのでそれを参考にして自分の二の舞を踏まないようにして欲しいと思います。

「もっとお金を貯める」は、アメリカの大学ってまとまった休みが多くて、秋学期だとFall BreakとThanksgiving、秋学期と春学期の間のWinter Vacation、春学期のSpring Breakとまとまった休みがちよこちょあるんですね。休みがあったらアメリカに来ていることだし旅行だ！ってなるんですよ。旅行にはやはりお金がそれだけかかる訳で。自分はアルバイトをあまり貯めてなかったのが、旅行に行く時は親から出してもらってました。お金をもらうときはいつも罪悪感があったので自分でもう少しお小遣いを日本で貯めておけばよかったなと今更ながら後悔しています。

## II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：J-1	申請先：アメリカ大使館（赤坂）
ビザ取得所要日数：1週間以内 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用：

### ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

協定校大学から届いたDS2019、面接予約表、各種振込確認書、パスポート、レターパック等

アメリカ大使館のVISA関連のページをよく見れば良いと思います。

### 具体的な申し込み手順を教えてください。

まずオンラインでVISAの申請代とSEVIS代の2つを振り込んで、更に大使館のHPでVISA申請の予約をします。

振込は両方ともアメリカ大使館のHPに詳しく記載されていたのでそれを確認して振り込みました。が、SEVIS代を振り込むのをすっかり忘れて当日大使館入りしてしまって非常に面倒なことになったので、書類振込とも慎重にかつ正確にすることをおすすめします。

具体的にどう面倒なことになったか説明すると、まず大使館入って書類を提出するところで「あれSEVIS代振り込んでないよね？」となって、そこで初めてSEVISの存在とSEVIS代を振り込まなければならなかったという事実に気付かされました。もうぎりぎりになって大事なVISAを慌てて申請したので罰が当たったのです。申請が渡航ぎりぎりでの今回のVISA申請が却下されたらどうしよう飛行機キャンセルかなとビクビクしていました。担当の人には、とりあえず今日は面接を受けることができるがSEVIS代を振り込まない限りVISAは下りないし、今回SEVIS払ってないということで審査時の面接の内容も難しくなるでしょうと言われ涙目。しかしとりあえず面接ステージへ進むことができました。

窓口ですぐ呼ばれて英語で一言二言会話した後、いきなり機械で指紋を取られます。ここでも自分のカスさを発揮してし

まうんですが、その一言二言の会話が面接だったのだと勘違いして「なーんだ面接難しくなるって言ってたけど簡単だったじゃんラッキー」とか思って、大使館から出て近くのスタバでまったりしてたんですね。そうしたら見知らぬ番号から電話がかかってきて取ると「アメリカ大使館ですが、まだ面接なさってませんよね？」と。SEVIS代を支払い忘れた上に面接も勘違いして中途半端に帰ってしまうなんて、もう本当に留学する気があるのかと聞かれてもおかしくない状況に。とりあえず走って大使館に戻ってセキュリティを再びくぐり、汗だくで本当の面接（面接の内容は次の項目に詳細を書きます）。そして面接が終了して渡された紙が「ビザ申請一時却下のお知らせ」。面接官には「SEVISを払って初めて審査するからSEVISを振り込んだら振込証明書を大使館にFAXしてね。それが到着したらこっちで審査するから」と言われました。大使館から大学に急いで戻ってSEVIS代を振込み、振込証明書FAXしたおかげか、面接日から4日ほどで無事自宅にパスポートに張り付いたVISAが届きました。波乱万丈ながらも無事VISAがとれたことに感動して涙が出ました。

### ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

- ・アメリカのどこの大学に留学するのか
- ・アメリカで何を勉強するのか

など、留学に関係することを聞かれました。

前項の通り、非常に不安定な状況で面接を受けたので、いまいち内容については覚えていません。

が、受け答えのし易い内容であったことは記憶しています。不安になる心配はありませんよ。

### ビザ取得に関して困った点・注意点

とりあえず受け入れ先大学から正式な留学許可証が来たら、早めにVISA申請しておくことをお勧めします。

自分は結局7月の半ばという、前期試験直前のすごく忙しい時期に申請してしまったので、試験やレポートなどと申請準備が重なって大変な思いをしました。7月の頭にはVISAが取れている、または面接をしているようであれば完璧だと思います。

あと、VISAのお金は一箇所ではなく複数払わないといけないということを念頭に置いておいてください。申請代とSEVIS代は別です。詳しいことはアメリカ大使館のHPに記載されているので熟読して抜かりのないようにしてください。

## II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

### その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

予防注射もギリギリに済ませたので、もっと早めにしておけばよかったと反省しています。

携帯はどうしてもiPhoneを使いたく、友人からVerizonのIphoneを予めゲットしておいてアメリカ到着後に契約して使えるようにしました。携帯に特に思い入れの無い人はアメリカで売ってるプリペイドの携帯かスマホ買えばおっけいだと思います。

現金調達は、大学から勧められたキャッシュパスポートに加入したのと、Citibankの口座を日本で作りました。キャッシュパスポートは主にデビットカードで利用して、現金が必要なときはCitibankを使ってました。キャッシュパスポートでも現金をATMで下ろせるのですが、たまに下ろせないこと(土日とか特に)があつてキャッシュパスポート一つでは不便なので複数の方法でお金を下ろす手段を揃えておけばいいと思います。Citibankはひとつの口座で家族カードを持つことができるので、親に一枚渡しておいて振込をお願いする場合手数料があまり取られずにすみます。そしてCitibankのカードはほとんどすべてのATMでお金が下ろせるのでおすすめです。日本だとセブン・イレブンのATMでも使えるので便利です。

## III. 現地到着後のながれ

### 1. 到着時の様子

利用航空会社	シンガポール航空(成田-ロサンゼルス間) ユナイテッド航空(サンディエゴ-セントルイス間)				
航空券手配方法	Expedia ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	St. Louis	現地到着時刻	14時半		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配 の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input checked="" type="checkbox"/> その他 乗り合いバス
移動の所要時間	2時間				

### 空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

大学から、BARTSというバスサービスの利用を勧められます。空港から大学まで2時間ちょっとで、確か片道80ドル前後取られた気がしますが、自分の目的地でおろしてくれるのでまあこんなもんかなと。

これは事前に自分で電話してバスを手配しなければいけなかったです。オンラインでも予約できるみたいですがホームページがうまく機能しておらず、ネットで予約できなかったの電話しました。

他の人々はシカゴのオヘア国際空港からアムトラックに乗って最寄り駅まで来て、担当者に迎えにきてもらっていた人もいました。カーボンデールいく前にアメリカ観光するつもりならシカゴから来るのがおすすめです。セントルイスは思ったよりも寂しい街でした。

BARTSの話に戻りますが、このバスを事前に14時半に予約していたのですが飛行機の遅延でセントルイスに到着したのが14時半過ぎでした。その結果バスを乗り過ごし、結局空港で5時間程待って次のBARTSに乗りました。後から聞いた話によると、どうやら飛行機の遅延に対しては30分まで待ってしてくれるそうです。

大学到着日	8月14日 22時頃
-------	------------

2. 住居について		
到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方：8月15日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他（ ）	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他（現地学生）	
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他（ ）	
住居の申込み手順	留学許可証と一緒に寮の案内が来るので、それで申し込みました。 寮のご飯の回数も選択しなければならないのですが、週12回で十分です。 7月中旬にはHousingのホームページでルームメイトの確認も出来ます。	
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？		
なし		
3. 留学先でのオリエンテーションについて		
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった	
日程	一週間程かけて行われました。	
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加	
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）	
内容と様子は？	最初は留学生としての登録を留学生オフィスで行い、学内ポータルサイトのIDやアドレスの開設、レクリエーションセンターのオリエンテーションや街歩き、血液検査など様々なことをこの一週間で片付けます。大学到着時に留学生用のオリエンテーションのスケジュールがもらえると思うので確認してください。この時期はほぼ毎日何かしら昼ごはんが無料で食べれるのでラッキーです。これは留学生用のオリエンテーションなので周りはすべて自分と同じ留学生です。ここでたくさん友達を作ることができました。いい機会だったと思います。	
留学生用 特別グッズ	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった	
授業開始日	8月22日から	
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて		
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？		
在留届というものを在シカゴ日本大使館にオンラインで提出しました。 あとは留学生オリエンテーションでまちました滞在許可の申請があります。		
2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？		
留学生は全員血液検査みたいなのを受けなければなりませんでしたが。 お金はかからず、もし異常が見られる場合個人に連絡がいくそうです。		
3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？		
なし。		
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？		
どうしてもiPhoneを使いたかったので、事前にVerizonのiPhoneを手に入れて持ってきていました。 手続きはモールの近くにあるVerizonのお店に行って回線を契約します。留学生ということで少しデポジットを払わなければなりませんが、契約終了時にそのお金は戻ってくるとのこと。機種代はかからず、通話し放題とパケット2GBで月々100ドル前後です。開設には住所を証明できるものと身分を証明できるものがなくてはいけないので、自分の寮に届いた郵便物を2つ以上とパスポート、学生証（SIUCのもの）を持っていく必要があります。当日契約して当日使えるようになります。 別にiPhoneにこだわらない人はプリペイド携帯を買えば十分だと思います。50ドルほどで機種が買え、値段も月々50ドルしなかったと思います。携帯は友達と連絡を取ったり、買い物の帰りにタクシーを呼んだりするのに重宝するので持っておくことをおすすめします。		

## V. 履修科目と授業について

### 1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に ( 月 日頃)  
 オンラインで登録  志願書類に記入して登録  できなかった  その他 ( )  
 到着後に ( 月 日頃)  
 オンラインで登録  国際オフィス等の仲介  できなかった  その他 (アドバイザー)  
**登録時に留学生として優先されることは**  あった  なかった

### 優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

### 優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

まず履修登録をする前に、事前に連絡をとっていたアドバイザーの所に行って、どんな授業をとりたいたのか等といった授業に対する相談をします。自分はColledge of Business所属だったので、Colledge of Businessの校舎へ行ってアドバイザーと話して決めました。アドバイザーから幾つかの提案を受けたあと、自分でオンラインで登録します。自分は日本から学部要覧を持ってきていたので、学部の授業に関係する授業を選択しました。

### 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

### 2. 履修単位数

一学期の登録単位数・科目数を教えてください。 4科目 12単位  
 多すぎた  ちょうど良い  少なすぎた

### 留学先大学の学生は週平均何科目とるのが一般的ですか？ 4科目/週 ( 時間) ぐらい

### 3. 授業内容

現在までに受講している授業はどのように授業が進められていますか？(予復習, テスト準備など, アドバイスもご記入下さい。) (下記授業の履修時期: 2011年8月から2011年12月)

No.	コース名/教授名	時間数/週	留学先での単位数
1	Intro to Management (MGMT304)	50分×週3	3
マネジメントに関する授業で、大教室で行われるレクチャー方式の授業です。毎週1c hごとに進んでいき、毎週HomeworkとQuizがあります。予習段階で30ページほど教科書を読まなければならない、更に先生がWebにアップした記事を読まなければならない、結構きついです。しかしアメリカの様々な企業について触れ、学ぶことができ面白い授業でもあります。HomeworkもQuizもオンラインで提出なので、辞書等は使っても問題無いです。			
2	Marketing Management (MKTG304)	50分×週3	3
マーケティングに関する授業です。大教室で行われるレクチャー方式の授業です。これは先生たちが作った教科書を各自買って授業を受けます。先生がとても優しい先生で、学生も活発に手を上げて自分の意見を述べて授業に参加しており、「おおこれがアメリカの授業!」と感じることができます。学期中に4回examがあって、更に期末にオプションでexamを受けることができます。隔週でhomeworkも出されます。			
3	Computer Information Systems (MGMT345)	75分×週2	3
マネジメントに関する授業で、大教室でレクチャーを受ける授業とlabに行って少人数で授業を受ける2つの授業から構成されています。週の前半にレクチャーを受け、後半にcomputer labに行って実際にパソコンを操作して課題を提出します。最初は初歩的なExcelでしたが、Accessや最終的にはSAPというプログラムに関しても学びます。最初は難しいかな、と思っていましたが興味のある分野だったので楽しく授業を取ることができました。えあmはmidterm examとfinal examの2つ。それと提出する課題をあわせて成績がつけられます。			
4	LING100	50分×週5	3
毎日出なければならぬ授業で、主に英語のSpeakingとListeningを中心に、15人ほどのクラスメイトとグループワークやプレゼンテーションを通して英語力を身につける授業です。この授業を取るのには英語が母国語ではない学生なので、つまり留学生の集まった授業となります。途中ちょっと飽きますが、自分の場合クラスメイトがすごく良い人たちばかりでなんとか乗り越えることが出来ました。この授業は自分がどれだけ発言したり授業に参加したりするかが大切だと思います。受身じゃダメなんだなと思わせてもらった授業でした。			

**VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。**

	月	火	水	木	金	土	日
7:00		起床		起床			
8:00	起床	授業	起床	授業	起床		
9:00	授業	授業	授業	授業	授業		
10:00	自由	自由	自由	自由	自由		
11:00	授業	自由	授業	自由	授業		
12:00	授業	授業	授業	授業	授業	起床	起床
13:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	終日自由	昼食
14:00	自由	自由	自由	自由	自由	自由	自由/勉強
15:00	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強
16:00	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強
17:00	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強	自由/勉強
18:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
19:00	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強
20:00	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強
21:00	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強
22:00	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強
23:00	自由 (入浴等)	自由 (入浴等)	自由 (入浴等)	自由 (入浴等)	自由 (入浴等)	自由 (入浴等)	自由 (入浴等)
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

**VII. 現在までの感想**

**留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。**

最初は授業が大変でしたが、慣れればこっちのもんで、効率よく勉強ができるようになりました。授業自体はとても面白く興味深いものが多いです。

友達も現地人留学生問わずたくさんできて週末は飲みに行ったりもしています。

今は毎週金曜日に Japanese Table という日本語を勉強したい現地学生に日本語を教え、英語を逆に教えてもらうということもしています。思ったよりも日本に興味を持っている人が多いです。

早いものであと6ヶ月で帰国です。一日一日を大切に実り多いものにしなければならぬと思います。